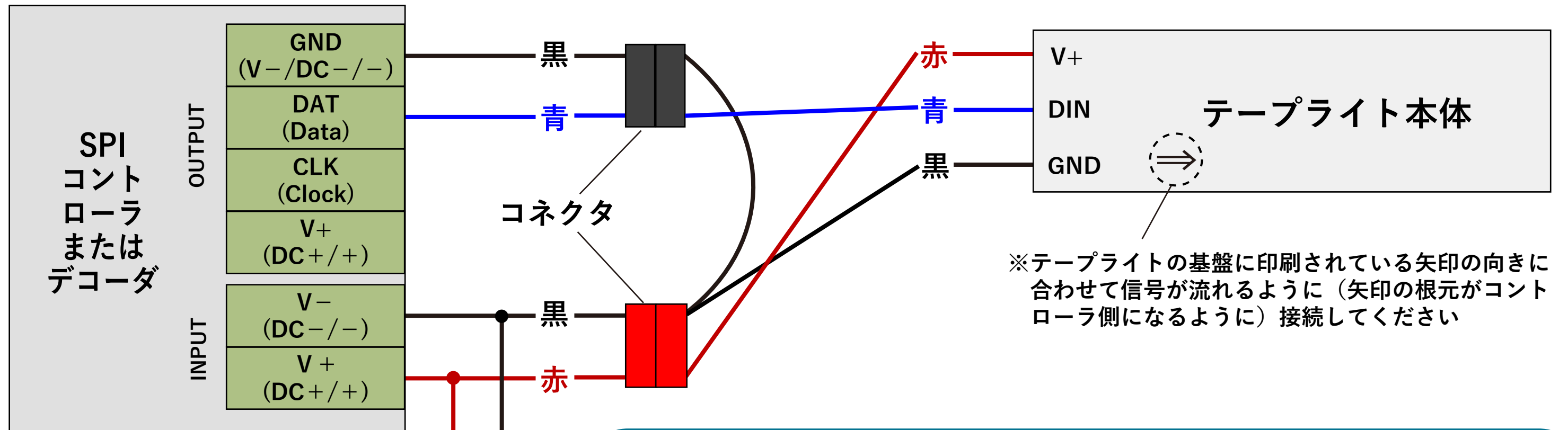


SPI 対応テープライト (WS2811/TM1804) と DMX-SPI コントローラ/デコーダ の配線概略図



※テープライトの基盤に印刷されている矢印の向きに合わせて信号が流れるように（矢印の根元がコントローラ側になるように）接続してください

- ・テープライトのリード側ケーブルを以下のように接続してください。
（コントローラ/デコーダの端子名は各機器により異なります）

黒コネクタの青の線・・・コントローラ/デコーダ OUTPUTの DAT or Data

黒コネクタの黒の線・・・コントローラ/デコーダ OUTPUTの GND or V- or DC- or -

赤コネクタの赤の線・・・DC電源の V+

赤コネクタの黒の線・・・DC電源の V-

- ・電源を直列で供給できるのはテープライト1巻分までになります。
5V 2m巻（60球/m）の場合は 2mまで
12V 幅14.5mm 5m巻（60球/m）の場合は 5mまで
12V 幅23mm 5m/10m巻（30球/m）の場合は 10mまで
それ以上連結する場合、電源は並列に供給する必要があります。
- ・DMX512制御を行う場合、制御可能なのは170アドレス分までになります。
（1球1アドレスの場合は170球、3球1アドレスの場合は 510球）

※DC電源は灯体の電圧仕様・消費電力に合わせて適切な電源をお選びください。

※実際の端子の配置はそれぞれの機器によって異なります。ご使用機器の配置に合わせて接続してください。

※図のスケールは実物とは異なります。